

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
16106006	シリコン単電子デバイスの時空間輸送制御と新機能の開発	田部 道晴 (静岡大学・電子工学研究所・教授)	A
<p>本研究は、新しい信号処理機能実現のための単電子の時間的・空間的輸送制御という壮大な研究内容であるが、既に中間評価の時点で一定の研究成果を上げていた。今回、中間評価で指摘されていた、極低温KFM測定技術や単電子輸送制御技術への適切な対応がとられ、極低温KFMによる観察と量子ドットのサイズバラツキに関してかなりの成果が得られたことにより、期待通りの研究の進展があったといえる。特に、マルチドットの単電子動作の成果は高く評価される。</p> <p>このような研究成果は本研究の学術的価値を高め、電子情報技術関連分野への波及効果も大きいといえる。単一光子の検出や単一不純物原子の観測の成功は、本研究の目的を達成したと十分にいえる内容である。</p>			